19　次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。なお、設問の都合で訓点を省いた箇所がある。　　　　　　　　　　　　　〈鹿児島大〉二〇二一年度出題

　、党　之　説、㆑ ㆑ 之。　㆔ 人　　㆓ 　君　　小　㆒ ア而　已。　　君　　㆓ 君　子㆒ ㆑  ㆑ 　　㆑（注３）、小　　㆓ 小　人㆒ ㆑ ㆑　　㆑ 。Ａ 自　然　之　理　也。イ然　臣　 小　　㆑ 朋、惟　君　 　㆑ 之。Ｂ 　　。小　　㆑ 　（注４）　　也、㆑　　　財　貨　也。㆓ 　㆑ 　之　㆒、 相　 　㆑ 　　　也。㆓ 　㆑ 　而　㆑ 、 利　 而　 ㆒、　 相　 。Ｃ雖㆓ 其　兄　弟　親　戚㆒、不㆑ 能㆓ 相　保㆒。　臣　 Ｄ小　 　㆑ 朋、　　㆑ 　　　也。

（欧陽脩「朋党論」による。）

（注１）臣……作者欧陽脩の自称。わたくし。

（注２）朋党……党派。

（注３）朋……本文中の「朋党」に同じ。

（注４）禄利……爵位と俸給による利益。

（注５）党引……仲間になって助け合う。

（注６）賊害……傷つける。

問１　傍線部ア「而已」、イ「然」の読みをそれぞれひらがなで記せ。

問２　傍線部Ａ「此自然之理也」を、「此」の指し示す内容を明らかにして現代語訳せよ。

問３　傍線部Ｂ「其故何哉」を、「其」の指し示す内容を明らかにして現代語訳せよ。

問４　傍線部Ｃ「雖㆓其兄弟親戚㆒、不㆑能㆓相保㆒」をすべてひらがなで書き下し文にせよ。

◎問５　傍線部Ｄ「小人無㆑朋」とあるが、欧陽脩がこのように主張する理由を八〇字以内で述べよ。

【解答と採点基準】

問１　ア＝のみ　　イ＝しかれども（しかるに）

問２　Ａ立派な人は正しい筋道を共有することで党派を成し、Ｂつまらない人物は利益を同じくすることで党派を成すということはＣありのままの摂理だ

Ａ＝４〔同意可。「君子」をそのまま用いているものは減点１。〕

Ｂ＝４〔同意可。「小人」をそのまま用いているものは減点１。〕

Ｃ＝２〔同意可。「自然」「理」をそのまま用いているものは各減点１。〕

問３　Ａつまらない人物には党派はなく、Ｂ立派な人物にのみ党派があると、　　Ｃ私が考える理由は何か

Ｃの訳が「疑問」の意になっていないものは全体０。

Ａ＝３〔同意可。「小人」をそのまま用いているものは減点１。〕

Ｂ＝３〔同意可。「君子」をそのまま用いているものは減点１。〕

Ｃ＝４〔同意可。「私が」に類する記述がないものは減点１。〕

問４　そのけいていしんせきといへども、あひたもつ（こと）あたはず。

問５　Ａつまらない人物の好むものは利益で、Ｂ利益を共有できるとき一時的に仲間となって助け合うだけで、Ｃ利益を争ったり利益がなくなったりすると逆に傷つけあうことになるから。（79字）

Ａ＝２〔同意可。「小人」「禄利」をそのまま用いているものは各減点１。〕

Ｂ＝４〔同意可。「禄利」をそのまま用いているものは減点１。〕

Ｃ＝４〔同意可。文末が「～から。」となっていないものは減点１。〕

【書き下し文】

　く、の、よりりと。ののととをぜんことをふ問１アのみ。君子と君子とはをじくするをてをし、小人と小人とはを同じくするを以て朋を為す。れのなり。問１イれども臣へらく小人に朋く、惟君子にのみち之有りと。其のはぞや。小人のむのはなり、る所の者はなり。其の利を同じくするのにりて、くして以て朋を為す者はりなり。其の利をてをひ、いは利きてはりなるにびては、則ちつて相す。問４其のとも、相つことはず。故に臣謂へらく小人に朋無しと、其の暫く朋を為す者は偽りなり。

【現代語訳】

　私が聞くところでは、党派についての理論は、昔からあったということです。ただ（私としては）君主がその（党派が）立派な人物（の党派であるかということ）と、つまらない人物（の党派であるかということ）とを識別なさるだろうことを願うだけです。多くの場合、立派な人物同士は正しい筋道を共有することで党派を成し、つまらない人物同士は利益を同じくすることで党派を成します。問２これはありのままの摂理です。そうではありますが、私が思うことには、つまらない人物に（本当の）党派はなく、ただ立派な人物だけに（本当の）党派があります。問３（私が）その（ように考える）理由は何でしょうか。つまらない人物の好むものは利益で、ひどく欲しがるものは財貨です。（彼らが）その利益を共有している場合に、一時的に互いに仲間になって助け合い党派を成しているのは偽物です。（彼らが）その利益を目前にした時には相手を出し抜こうとしたり、あるいは利益がなくなった場合には交流がかになったりして（そのような状況になると）、一転して互いに傷つけあうのです。（そうなると）彼らが兄弟や親戚同士でも、互いに助け合うことはできません。ですから私が思うことには、つまらない人物に党派はなく、彼らが一時的に党派を成すのは偽物なのです。